



長野県教育委員会教育長との懇談会

日時：令和5年1月17日(火) 10:00～10:45 場所：長野合同庁舎504会議室

新しく就任された内堀繁利教育長より、長野県の教育基本法に基づく教育の振興のための施策に関する基本的な計画として、令和5年度から9年度までの5年間を計画期間とする第4次長野県教育振興基本計画(案)について詳しくご説明いただきました。長野県教育の目指す姿「個人と社会のウェルビーイングの実現～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学び～」のお話は変わりゆく社会状況のなかで現在の教育現場の課題、今後長野県教育の目指す姿、さらにそれを実現するための具体的な政策等短時間ではありましたが、長野県教育の今後を知るよい機会となりました。



内堀教育長

目指す姿

個人と社会のウェルビーイングの実現

(幸福で身体的・精神的・社会的に良い状態にあること)

～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学び～

目指す姿を実現するための柱

～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実～

①

◆一人ひとりが主体的に学び他者と協働する学校をつくる

個別最適な学びと協働的な学びが一体的に推進され、全ての児童生徒、教職員が共に自分にとって居心地のよい活力に満ちた学校を創り、その中で、自ら問いを立て、主体的に課題解決に向かう力が育まれている。

②

◆一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境をつくる

一人ひとりが尊重され、安全安心な学びの環境の中で、多様な特性を持った子どもたちが互いを認め合い、持てる力や可能性を最大限発揮している。

③

◆生涯にわたり誰もが学び合える地域の拠点をつくる

共学共創によって、学校をはじめ多くの主体が地域の学びのハブとして社会とシームレスになり、地域の中で多様な学びや創造が循環している。

④

◆文化芸術・スポーツの身近な環境を整え、共感と交流が生まれる機会をつくる

歴史や特色ある文化が継承され、それらに触れる機会が充実するとともに、多くの県民が文化芸術・スポーツに親しむことにより、地域が活性化し、一体感が醸成されている。

意見交換

教育長のお話の後、意見交換が行われました。5名の方が意見を述べられ、概ね不登校児童にかかわる県の対応をお聞きしたい趣旨でした。小中学校までは、何らかの形で支援学級はあるが、高校でも支援学級を具体的に取る考えはあるかという質問に、支援学級設置の考えはなく、フリースクール等を利用してほしい。とのことでした。不登校児童生徒の学びのポータルガイド「はばたき」で報告している。

30人規模の学級は、少子化に向けて取り組むにはチャンスであり、具体化し推進する必要があるのでは？の問いに、国においても、少人数学習の効果検証を今後行うために、国と地方の協議の場を令和3年度に設けたところです。県としては、国の動向を注視しながら検討していきたい。とご返答下さいました。

久しぶりに聞かれた教育長懇談会で、教育長のお人柄は感じられました。あまりにも短時間で残念でしたが、内容の濃い懇談会となりました。

飯田市 森本 美保子

事前質問

1. 教員数について
2. 少人数学級について
3. 給食の無償化について
4. 中学校不登校児について
5. 高校統廃合について
6. 平和学習について

※回答書については各郡市会長にお配りしました。回覧しお読みください。



懇談会参加のみなさん

北方領土返還要求署名

署名活動にご協力ありがとうございました。長野県連婦として1,504名の署名を北方領土返還要求長野県民会議へお届けしました。

ウクライナ募金

ウクライナへの募金ありがとうございました。長野県では52,623円の募金が集まり、全女会を通してウクライナ大使館へ義援金として贈呈していただきました。(全女会機関紙1月号の表紙に贈呈の様子が掲載)

くらしのフォーラム

6月のウイミンセミナーで学習した「地域と学校はパートナー」を県内4地区に分かれ、より地域に即した学校とのかかわりを探っていただく為に、県教育委員会、地域の教育事務所から講師を迎えて学校はどのようなボランティア協力を望んでいるのか、婦人会としてどのようにかかわっていけるのかを話し合いをしていただきました。

A 地区 須坂市・上水内郡

開催日:令和4年11月14日(月)

場 所:須坂市生涯学習センター

参加者:16名

報告者:須坂市 竹前 美枝子



上水内郡の活発な活動内容をお聞きしました。

須坂市の場合はコーディネイターを地域公民館館長が多く、地域の活動として、いくつか活動はあるが、個々で学校とのかかわりは難しく勇気が必要と思いました。「開かれた学校」を子供たちのために話せて良かったと思います。

B 地区 北佐久郡・佐久市・上田市

開催日:令和4年11月19日(土)

場 所:立科町中央公民館

参加者:50名


報告者:北佐久郡 今井 正子




東信地域(上田市・佐久市・北佐久郡)のフォーラムとして50名を超える参加者で「地域と学校はパートナー」と題し、信州型コミュニティスクールのすすめについて話し合いました。楠先生の講演を聞き、東信教育事務所の馬場先生から東信地域の小中学校と地域の実態をお聞きし一部を終えました。

休憩にサプライズとして、ピアニスト秦野氏によるミニコンサート「枯葉」等の演奏を頂きました。

二部は各地区の代表が活動を紹介し、今後の課題等を提起してくれ、最後 楠先生がまとめてくれました。参加者も学校と共に地域が協力して生徒を育てていくヒントをいただき、充実した元気の出る「くらしのフォーラム」となりました。

加入電話・INSネットの「固定電話」をご利用のお客さま  **NTT東日本**

2024年1月以降、電話を提供するNTT東日本の局内設備を切替いたします。
設備切替後も、お手続き不要で、「固定電話(通話)」およびお客さまがご利用中の電話機などはお使いいただけますので、ご安心ください。

 **「固定電話の設備切替」等に便乗した虚偽の情報に基づく悪質な販売行為にご注意ください。**
 お客さま宅内の電話機の交換や回線の切替工事は必要ありません。

NTT東日本 問い合わせセンター **0120-815-511** ※携帯電話からもご利用いただけます。※電話番号のおかけ間違いが大量多くなっております。おかけいただく際には十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。
 【受付時間】午前9時～午後5時 ※年末年始(12/29～1/3)を除きます。 K22-01319[2209-2309]

当店は安心です 

選んで安心なSマーク【標準営業約款制度】

Sマークのお店は、「安全・安心・清潔」をお約束する営業に努めています。
 毎年11月は約款普及登録の促進月間です。
 あなたのお店も[Sマーク]に登録しませんか!

～公益財団法人 長野県生活衛生営業指導センター～
 TEL 026-235-3612 Email naganocenter@seiei.or.jp

C地区 岡谷市

開催日:令和4年11月30日(水)
場所:岡谷市生涯学習センター
参加者:27名
報告者:岡谷市 瀧澤 幸子



元校長先生、市議員さん等27名の出席をいただき、皆さん楠先生のお話をしっかり聞いて質問もたくさん出ました。岡谷市もそれぞれにコーディネーターがいて、こんなにもPTAやボランティアが入る隙間があるのかと思うほどでした。帰り際に皆さんとても良い講演だったと言ってくださいました。

来年度からになるかもしれませんが、なんとか落ち葉掃きや草取りからでも始めさせていただきます。感謝されるよう真心で取り組みたいと思います。

新聞記事抜粋: 岡谷市内ニュースB面 婦人会と学校の連携探る
県連合がフォーラム
学校教員は月一回の場で...

D地区 飯田市・下伊那郡

開催日:令和4年10月31日(月)
場所:南信消費生活センター
参加者:21名
報告者:飯田市 寺田 真由美

くらしのフォーラム2022
「地域と学校はパートナー」
長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課 楠 武明



飯田市 千代よこね田んぼ実践報告

喬木村 くりん草実践報告 子供たちに草取り要請しているが実現困難な状況
=教育委員会から応答ある

根羽村 学校とのかかわりは既にやっているが、お互い話し合い目標設定はしていなかったもので、これから学校側と話し合って進めていきたい。

阿智村 30数年前から「協音の会」があり地域の人、学校と共に活動している報告。子供食堂の活動を通して、婦人会以外の若い人たち、子供達とのかかわりを報告

分かりやすい説明と盛んな質疑応答で有意義なフォーラムでした。

R4年度実践報告より

須坂市 イクボス・温かボス



小学生の環境学習会「エコ探検隊」

千曲市 あいさつ運動



2022年度関東甲信地区
結核予防婦人団体幹部講習会
2022年11月21日(月)に長野市ホテル犀北館にて行われました。



諏訪郡 地域活動
施設にタオル寄付

会員の善意
届けろ
北澤所長らにタオルなどを手渡す
高木会長ら=ハイム天白で
「愛の協力を結集し
て会員の善意を結集し
毎年行っており、1歳
設に段ボール箱(約
60)ずつ届いた。
町特別養護老人ホーム・ハイム天白では、
に手渡した。北澤所長
同施設入り口で贈呈式
が行われ、高木萬姫江
会長らが北澤信司所長
に手渡した。北澤所長
は「新島は利用者の体
を拭いたり、使用済み
はベッドや施設内の清
拭に使ったりで、いく
らあっても困ることは
ない。本町にありがた
い」と感謝していた。
同施設の後、役員が
町社会福祉協議会、町
地域活動支援センター
1、第2この生学園、
県信濃防癌センター
1、児童養護施設・つ
つしが丘学園を回って
寄贈した。

令和4年度 全国女性団体連絡協議会

関東ブロック会議 (埼玉県)

テーマ「男女共同参画で持続可能な社会の実現へ」

期日:令和4年11月30日(水) 会場:ホテルプリランテ武蔵野

「全国女性会議・埼玉に参加して」

始まりは、今大変な事態になっているウクライナに支援活動をされている、ヴァイオリニストの澤田智恵さんとピアニストのユーリー・コジェバトフさん、サクソフォニストの五十嵐健太さんのすてきな音楽の演奏を聴きました。五十嵐さんのお母様はウクライナ人という事で演奏を聴きながら支援しなければと、帰りに少額ですが募金させて頂きました。演奏後、来賓の挨拶も終わり記念講演の時間となりました。



「皆で明るく考えよう！家庭のこと、地域のこと、未来のこと」。講師は、東京大学教授の瀬地山角先生。なんと自宅は長野県安曇野市にあるとの事。なんとなく身近に感じました。先生の話は関西出身という事で、楽しく内容も関心のある事だったので聞き入ってしまいました。まず私達に向かって「東大にはいくつの保育所があるか知っていますか？」の質問をされました。「答えは8か所です」と聞いて、え!!そんなにあるの?と驚きました。続いてジェンダー論の話題に入りました。子育ては女性がやる事だと思っはいけない。「男性は出産はできなくても子育てはできる」と言われ、瀬地山先生も、今22才と高校生の女の子の子育てをやってきたとおっしゃっていました。少子化も止めなくてはいけない!孫の子育てに口を出してはいけない家庭がうまくいなくなる。女は経済力、男は家事力をつける事。1975年には、夫が働き妻は専業主婦があたりまえの時代だったが今は専業主婦が圧倒的少数で、共働きの点から見ても男性が子育てに参加することは必須の時代となっている。

現在の男性の家事時間が少なすぎるのは、女性の問題ではなくむしろ男性の問題。だからこそ男性のワークライフバランスが必要。産休も人生の大事なシーンなので、男性も産休を忌引きと同様に普及させていって良いのではないかと。とにかく世の女性達安心して下さい!!と私達にエールを送ってくださっている様な感じになり、お話を聴き終えてスッキリとした気分になりました。



最後に、桜井よし子会長がお見えになり女性団体拡大に向けて人員の確保、今の50～60代の女性会員を増やして下さいとの問いに私も佐久へ帰って友人に声をかけようと心に決めて楽しかった埼玉の地を後にしました。ありがとうございました。

佐久市 柳澤 敬子

全女会自主事業

2022年度



昆布料理講習会

今年度は岡谷市連合婦人会で実施していただきました。

からだがよろこぶ料理教室

- ・ご飯がすすむ沖縄料理クープイリチー
- ・昆布と野沢菜の和え物
- ・岡谷産シルクスイートを使った炊き込みご飯
- ・高野豆腐のカラフル卵炒め

全女会記念コンサート

新潟のつどいに長野県から93人参加しました。旅行やバスのご用命は推薦業者のアルピコトラベルへご相談ください。

「2022年度LPガス保安啓発活動等支援事業」による



婦人会・女性会向け防災学習会

今年度は佐久市連合婦人会で実施していただきました。

ときめきを感動へ

心から喜んでいただける旅をお届けします

日帰りから海外旅行まで、募集ツアーも取り揃えています。資料請求はお気軽にどうぞ。

観光庁長官登録旅行業第669号 日本旅行協会正会員 県連婦推薦業者
フリーダイヤル

アルピコ長野トラベル **0120-24-5522**

本社:長野市中御所5-3-1 ☎026-228-8611
お申込みには婦人会名をお伝えください
松本:松本市深志1-2-30 松本バスターミナル1階 ☎0263-87-2240